

## 「Overseas Fieldwork in ベトナム 2025」 募集要項

### 1. 趣 旨

九州大学教育学部のアジア圏を中心とする国際的研究と教育の実績を活用し、文化的多様性への感受性と歴史的社会的文脈の理解力を育み、アジア教育のエキスパート（教師、教育行政官、研究者）の養成が、本取組による人材養成像である。

### 2. 応募資格、募集人数

九州大学教育学部の正規課程の学生で、アジア教育に関心があるもの。7-8名程度を募集する。

### 3. 派遣先大学及び派遣先機関

【ベトナム・ハノイ】日越大学、商工短期大学、日本国際学校、在ベトナム日本大使館、日本国際学校、国際協力機構（JICA）ベトナム事務所、国際交流基金ベトナム日本文化交流センター、タンロン工業団地に進出している日本企業（TOYOTA、HONDA など）、ハノイの半導体工場等（以上、予定）

### 4. 日 程

9月16日(火)-9月25日(木)9泊10日（1泊機内泊）

### 5. スケジュールと研修内容（以下は予定であり、アポイントの状況で変更があります。）

9/16(火) 福岡→ハノイ（ハノイ泊）

9/17(水) 【午前】国際交流基金ベトナム日本文化交流センター訪問（予定）

【午後】国際協力機構（JICA）ベトナム訪問（予定）（ハノイ泊）

9/18(木) 【午前】日本大使館 訪問（予定）

日本大使館、国際交流基金、国際協力機構（JICA）では日本から派遣されて現地勤務する方からキャリアに関する話をお聞きします。

【午後】タンロン工業団地に進出している日本企業（TOYOTA、HONDA など）（ハノイ泊）

9/19(金) 【午前】ハノイの半導体工場、【午後】商工短期大学 訪問（ハノイ泊）

9/20(土) ベトナム市内観光、例：タンロン遺跡、人類学博物館、（ハノイ泊）

9/21(日) 日越大学、商工短期大学の学生と学生交流、（ハノイ泊）

9/22(月) 【午前・午後】日本国際学校（JIS）での授業見学、生徒交流（ハノイ泊）

日本国際学校（JIS）は、現地に作られた日本式教育学校です。

同校にて、授業見学（ベトナム人教師と日本人教師とのティームティーチング）ほか、今回参加する学生には、学校内で日本語講義等の実習を実施していただきます。（ハノイ泊）

9/23(火) 【午前・午後】【午前・午後】日越大学訪問、大学見学、学生交流（ハノイ泊）

9/24(水) ハノイ→福岡（9/25(木)早朝福岡帰着）

### 6. 参加費（自己負担内容）

交通費（航空券・バス代）・宿泊費等は、20万円程度を想定（支払いは実費となります。内訳は航空券12万円程度、宿泊費4万円程度[1泊1人部屋70ドル、2人部屋40ドル[2024年実績、ドルで8泊分の支払いが必須]、交通費（貸切バス）ほか4万円程度。食費小遣いは除く）。その他、必要経費は自己負担。（例：海外旅行保険（※1）、パスポート取得料金（未取得の場合）、飲食費、滞在中の

SIM代（連絡調整のため、購入は必須とします）等。）

※1 海外旅行保険として、学研災付帯海外総合保険（付帯海学）に加入すること。派遣が決定した者は、九州大学生協同組合にて加入手続きを行うこと。

## 7. 奨学金について

九州大学基金海外留学渡航支援（6万円）の奨学金を予定しております。選考に当たっては、国際コースの学生を優先し、成績、及び、提出された志望理由書により判断します。

## 8. 申請の方法と期限

申請期間：3月6日(木)から4月15日(火)17時

提出書類：(1)参加申請書

(2)海外渡航届

提出締切：4月15日（火）17時

提出先：人文社会科学系事務部学務課（教育学部担当）窓口

※申請する前に、申請の意向を指導教員（1,2年生は学年担任）に必ず伝えること。

## 9. 選考

書類選考の上、派遣候補者を決定する。なお、必要に応じて面接をする場合がある。なお、応募者が多数の場合は、パスポートを持っている学生（もし、持っていない場合は、可及的速やかに取得を約束できる者を優先する）、事前学習のすべてに参加可能な学生を優先する場合がある。選考は、「Overseas Fieldwork in ベトナム」担当教員にて行い、選考結果の発表は、5月29日(水)までに当該学生にメールで通知する。

## 10. 事前学習+事前課題

本プログラムに参加予定の学生は事前学習（5月14日(水)6限、6月25日(水)6限）への参加を義務付ける。この事前学習に参加できない学生は、本プログラムには申請できない。事前学習については、グループ作業（英語や日本語での複数スライド作成を含む）等時間外の作業も多いことを十分に留意して応募すること。事前学習の詳細については別途指示を与える。

## 11. 事前説明会

4月4日（金）16時40分から事前説明会を行います。申し込み方法については別途、教育学部HPや学生ポータルで連絡します。

## 12. その他、単位認定など

本研修は「Overseas Fieldwork I」として単位認定を行う。2025年度入学者が参加した場合の単位認定はないものとする。大学院生については、指導教員の許可を得て、「Overseas Fieldwork I」として単位認定を行うことも可能である。この期間、全ての予定のうち本事業を最優先で取り組めることを申請の条件とします。NEXUSで申請し、派遣が決まった学生については、別途申し込む必要はありません。

### 13. 問い合わせ先

不明な点があれば、問い合わせください。

木村拓也 教授（教育学部 教育社会計画学講座 教育社会学研究室）

[kimura.takuya.329@m.kyushu-u.ac.jp](mailto:kimura.takuya.329@m.kyushu-u.ac.jp)